

学校における点字学習

令和3年1月28日 大谷小学校の4年生が、目の不自由な方の生活や点字についてまなびました。講師に町内在住で目の不自由な丹生さんを迎え、日常生活のお話や趣味のギター演奏を聴き、また、ボランティアグループあすなろの皆さんの協力により点字の仕組みについて学び、実際に点筆を使った名刺作りを体験しました。

ギターの演奏は「大きな古時計」で児童の皆さんに馴染みのある曲なので一緒に歌う時間を設けていましたが、今回、新型コロナウイルス感染予防対策として歌は歌わず、事前に丹生さんが歌を録音しておき、録音した歌に合わせてギターを演奏しました。丹生さんオリジナルのかつらぎ町のイメージキャラクターの歌もあり、曲に合わせて児童の皆さんは手拍子を打ちながら熱心に耳を傾けていました。

後半では、ボランティアの皆さんに指導を受けながら学校名と自分の名前を打ち名刺を作り、できたら丹生さんに実際に読んでもらい間違いがないか、確認してもらいました。児童の皆さんは点字一覧表を何度も見直しながらかつた名刺を正確に読んでもらい、安心と喜びの表情を見せていました。



点字
Braille